

～第40回 早朝連続参拝開催～



今年は8月1日から7日間の日程で開催されました(記念撮影:1.8.4)



発行所
岡谷市郷田一丁目6番3号
TEL(0266)22-2524
金松山 敬念寺
発行
敬念寺門信徒会
編集
会報組織委員会

朝7時はみ仏さまや
彼(か)の人との
出会い(あい)の時間

敬念寺住職退任について

今春の門信徒会年次総会の場において、その意向表明をさせていた、だいたところであります。が、この度正式に「敬念寺住職」を退任することといたしました。元号が令和に代わり新しい年を踏み出したことを節目に、又、自身の体調面も考慮し住職を退任させていたぐ決断をいたしたところであります。

つきましては、門信徒会との共催により「敬念寺住職継職式（住職退任式・住職就任式）」を、令和元年度敬念寺報恩講法要の当日に執り行うことといたしましたので、門信徒の皆様に謹んでご案内申し上げます。
令和元年十月三十一日 敬念寺住職 釋 玄真

「敬念寺住職継職式」の御案内

住職継職式が、敬念寺並びに敬念寺門信徒会共催により今年度の報恩講法要後に執り行われることとなりました。

ご住職の退任のご意向については、敬念寺だより前号二頁でお伝えしたところですが、住職継職式は、「外部からの招待客を招かずに敬念寺内部で簡素に行いたい。」とのご住職のご意向に基づいて、執り行うことをお計画しています。

つきましては、宗祖親鸞聖人の報恩講法要をご縁に、「敬念寺住職継職式」を次のように執り行いますので、例年に増して多くの門信徒の方々に報恩講法要にご参拝いただき、併せて住職継職式にご列席下さいますよう、ご案内かたがたをお願い申し上げます。

――「敬念寺住職継職式」――

日時 令和元年十一月十日(日)十一時～十一時三十分
次第 「開式の辞」「住職挨拶(退任の言葉)」「新住職挨拶(就任の言葉)」「門信徒代表謝辞と祝辞」「記念品・花束贈呈」「閉式の辞」
令和元年十月三十一日 門信徒会長 千原 博幸

*四頁の補足案内もご覧ください!

ご寺院行事案内

- 11月10日(日) 報恩講法要 前10:00
講師 赤川淨友先生(東京都)
- 11月10日(日) 住職継職式 前11:00
- 1月1日(水) 元旦会(法要) 前7:00
- 1月16日(木) ご正当法要(新年初まいり) 前10:00
- 3月20日(金) 春の彼岸法要 前10:00

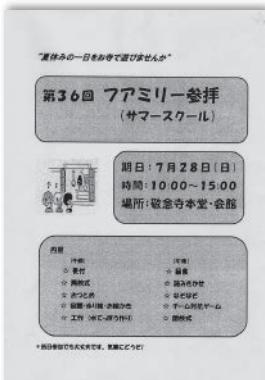
ご定例法話会

- 11月20日(水) 講師 嶋倉崇雄先生(長野市)
- 12月20日(金) 講師 増田廣樹先生(茨城県)
- 1月20日(月) 講師 木賈慈教先生(長野市)
- 2月20日(木) 講師 三寄靈証先生(福井県)

いずれも毎月20日 夜7:00からです。



本堂でのお参り（1.7.28）



昨年から内容をリニューアルしていますが、今年は“夏休みの一日をお寺であそびませんか”と銘打つて「サマースクール」として行われました。本堂でのお参り、宿題を勉強、水鉄砲づくり、読み聞かせ、ゲームなど昼食を挟んでの楽しい一日で、子どもたちの記憶に残る行事になつたことでしょう。



水鉄砲づくりに挑戦中！（1.7.28）



夏休み帳の宿題を勉強中（1.7.28）

第四十回目となる早朝連続参拝が八月一日から七日間に短縮し行われました。一日平均三十四人（延べ二百三十八人が参加。参拝者が減少傾向にあります。が、皆さん熱心にお勤めされました。

今年も「正信偈」でお勤めをした後、若院による講話を二日間聴聞させていただきました。講話では、「いのち」をテーマに、仏教徒としてどうとらえていくのかを、分かりやすくお話しされました。

初日挨拶でご住職は、四十年間門信徒の皆さんのおかげで早朝連続参拝を務めてこられたと、感謝の言葉を述べられました。

千原門信徒会長には、初日の挨拶とともに、東北震災地ボランティアに参加した様子を映像を流しながらお話ししていました。

四日目の日曜日には、長野市西光寺住職の山崎慶雅先生の「お参りはだれのため」と題した法話を聴きさせていただきました。

今年は、門徒総代のお一人が感話を発表をされました。

山下幸治総代さんからは、四十年間続けて「絹糸」を本山に進納されている経過や、本山でのご様子など貴重なお話を聞かせていただきました。

第四十回目となる早朝連続参拝が八月一日から七日間に短縮し行われました。一日平均三十四人（延べ二百三十八人が参加。参拝者が減少傾向にあります。が、皆さん熱心にお勤めされました。

今年も「正信偈」でお勤めをした後、若院による講話を二日間聴聞させていただきました。講話では、「いのち」をテーマに、仏教徒としてどうとらえていくのかを、分かりやすくお話しされました。

初日挨拶でご住職は、四十年間門信徒の皆さんのおかげで早朝連続参拝を務めてこられたと、感謝の言葉を述べられました。

千原門信徒会長には、初日の挨拶とともに、東北震災地ボランティアに参加した様子を映像を流しながらお話ししていました。

四日目の日曜日には、長野市西光寺住職の山崎慶雅先生の「お参りはだれのため」と題した法話を聴きさせていただきました。

今年は、門徒総代のお一人が感話を発表をされました。



おつとめの様子（1.8.1）



初日に挨拶するご住職（1.8.1）

小林睦巳総代さんは、若いころ遭遇したミステリアスな体験談や、起業にまつわる苦労話を通じ、ご自身の人生訓などお話ししていました。

第三十六回ファミリー参拝行われる！

第四十回早朝連続参拝に 延べ二百三十八人参加（皆勤一十四人）

令和2年回忌表
(あなたのお家は?)

1周忌	平成31・令和元年
3回忌	平成30年
7回忌	平成26年
13回忌	平成20年
17回忌	平成16年
23回忌	平成10年
27回忌	平成6年
33回忌	昭和63年
37回忌	昭和59年
50回忌	昭和46年
100回忌	大正10年

(上記を参考にご予定ください。)



ファミリー参拝参加の皆さんとスタッフ (1.7.28)

「おまいり」のしおりを作成しました!



（主管：教化委員会）
今後本堂入り口に配置されます。

敬念寺中・長期ビジョンでの課題、「参拝者へのガイド・支援活動」として検討を進めてきましたが、このほど冊子を作成しました。参拝の作法やお勤めの内容等、分かりやすく八頁にまとめられています。日曜礼拝や、月忌法要等での参拝の折に活用していただけたと思います。



進さんは、昭和十一年千葉県で双子の弟として生まれ、生後間もなく、武居家に養子として迎えられました。そのご縁は、取引先資生堂の方のお引き合せでした。以来健やかに育てられましたが、高校卒業の直前に、養父が亡くなられ、中央町の化粧品店「文華堂」後の「ブンカドウ」を継承することになりました。

化粧品を扱う店は、経済成長と共に繁盛する中、昭和三十六年に「」でもその中核でした。五年前には、本山で秋に行われる「御堂演奏会」に敬念寺からも参加しましたが、満堂の大合唱に大変感動したとおっしゃいました。趣味が同じ奥様と、「あ・うん」の様子で微笑ましく感じました。

(滝川 記)

しょう しき
青 色 しょう こう
青 光 七十回

趣味の音楽で活躍する
武居 進さん
岡谷市中央町

マンドリンを通じ出会った奥様と結婚。一男一女に恵まれそれぞれに成功されて幸せに過ごされています。また、「ブンカドウ」経営の傍ら、諏訪湖畔病院での化粧品販売や、塩嶺病院での売店経営など、意欲的に活躍されました。武居さんは、学卒後好きなギターを小川重光先生に師事し、その後「岡谷マンドリンクラブ」に入りました。なお、奥様も一緒にメンバーダラフたそうです。

その後クラブの仲間六名で、「六和会」を立ち上げ、平成十八年に発生した岡谷豪雨災害の時

には、数回に及ぶ慰問を続け、それをきっかけに「ボランティア・アンサンブル」を立ち上げ、それがの代表を務めています。

数多くの施設等から出演依頼を受け、利用者の方々などに音楽の楽しさ、生きる喜びを届けておられます。お寺の奉仕委員長などを歴任した「コールガングダム」でもその中核でした。五年前には、本山で秋に行われる「御堂演奏会」に敬念寺からも参加しましたが、満堂の大合唱に大変感動したとおっしゃいました。趣味が同じ奥様と、「あ・うん」の様子で微笑ましく感じました。



群馬県「こんにゃくパーク」にて(1.9.17)

当山の門信徒会活動を説明する
千原会長(1.10.2)

トピックス

滋賀教区野洲組門徒総代会の一
行六十六名が当山を団体参拝され
ました。

令和元年度
報恩講法要ご案内

◆日 時 令和元年十一月十日(日)午前十時より
(開始十分前には入堂ご着席ください。)

◆行事日程 九時三十分～九時五十分
○受付 十時～

◆報恩講法要 九時五十分～十時四十五分
○受付 十時～

◆コールガンダード・仏教讃歌の発表
○法話 十時五十分～十一時
○法話 十一時三十分～十二時二十分
◆講師 赤川淨友先生(東京都)
「遇えてよかつた
くおかげさまの心で」

◆おとき(会食) 十二時三十分～十三時十分
○おとき(会食) 十二時三十分～十三時十分
◆報恩講協賛 門信徒作品展・菊花・山野草展示他

*補足1：ご懇志の「ご仏前」は、例年の報恩講法要と同様の心づもりでご用意ください。

*補足2：退任御住職への謝恩、新任御住職就任祝賀の会を来春開催する方向で検討しています。詳細は後日ご案内します。

門信徒会会長
財務委員長
西山 周治幸

今年度の門信徒会費につきましては、皆様にそれぞれご配慮いたしきりありがとうございました。また、財務基盤強化のため平成二十八年度に新設された「護寺協力金」については、担当のお世話人様には説明とお願いに大変なご苦労をおかけいたしました。今年度もお陰様で、大変多くの皆様方のご理解をいただき、七十三万円余(十月十六日現在)の尊いお心を賜りました。ご協力下さった門信徒の皆様並びにお力添えいただきましたお世話人様に厚く御礼申し上げます。

この净財は「護寺基本金」に積み立てて、今後の大規模營繕・大型法要費用等に備えてまいります。

ありがとうございました。

門信徒会費・護寺協力金納入の御礼

敬念寺親睦旅行計画中!
～築地本願寺参拝・大相撲初場所観戦など～

予告! 恒例の親睦旅行を次のように計画中です。行程、費用等確定次第募集を開始します。
問合せ・申し込みはお寺まで。

期日: 1月23日(木)～24日(金)

行程: 【一日目】敬念寺(7:30)～江戸東京博物館～ちゃんこ料理昼食～国技館～宿泊(上野)

【二日目】迎賓館赤坂離宮(一般公開本館及び主庭参観)～築地本願寺参拝～

昼食(すしざんまい)～お買い物～敬念寺(18:00)

費用:一人42,000円程度

募集人員:27人

大相撲観戦